

II. 事業評価個票

番号	措置名	補助事業名	
1	地域活性化	若狭町保育所維持運営事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名		若狭町	
補助事業実施場所	若狭町中央 外		
補助事業の概要	若狭町保育所の維持運営事業に係る職員給与に充当する。		
総事業費(円)	190,240,902	補助金充当額(円)	162,963,000
補助事業の成果および評価	平成28年3月1日時点で、保育所定員615人に対し、509人の子どもたちが通所。待機児童0人、全員が第1希望の保育所に通所できた。補助事業により、研修時間の確保が図られ、資質の向上に努めることができた。また、一時あずかりも実施することができ、保育サービスの充実が図られた。		
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
			契約金額(円)
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無			
なし			
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
正職員の人件費に充当する			
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
2	地域活性化		若狭町社会教育施設維持運営事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			若狭町	
補助事業実施場所	若狭町中央 外			
補助事業の概要	若狭町社会教育施設の維持運営事業に係る職員給与に充当する。			
総事業費(円)	24,119,910	補助金充当額(円)	23,000,000	
補助事業の成果および評価	図書館は、地域の情報拠点、地域ニーズにあった余暇施設としての役割を果たすべく、館内での研修を充実させ、職員の資質向上を図った。利用者数は前年度比5パーセント増、貸出数は前年度比2%増、学校からの司書派遣依頼回数も増加した。縄文博物館は、年間3回の企画展や体験講座(年間97回のべ参加者3,023人)を通じて、世界レベルの研究成果をわかりやすく伝えるという使命を、より発展的に果たすべく活動を充実させることができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
正職員の人件費に充当する				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
2	地域活性化		若狭町学校給食施設維持運営事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			若狭町	
補助事業実施場所	若狭町北前川 外			
補助事業の概要	若狭町保育所の維持運営事業に係る職員給与に充当する。			
総事業費(円)	54,631,607	補助金充当額(円)	45,000,000	
補助事業の成果および評価	安全でおいしい給食を提供する施設の維持運営を行うことで、教育環境の充実が図られ福祉の向上に寄与できた。地産地消を意識し、より充実した献立を立てること、衛生管理面ほかの工夫も、補助事業を受けることにより、毎月研修機会を設け、協議することができたことによって実現したものである。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
正職員の人件費に充当する				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
2	地域活性化		パレア若狭維持運営事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			若狭町	
補助事業実施場所	若狭町市場地係			
補助事業の概要	パレア若狭の維持運営事業に係る職員給与に充当する。			
総事業費(円)	45,015,664	補助金充当額(円)	32,000,000	
補助事業の成果および評価	質の高い文化サービスを、より充実した内容で提供すべく、補助事業を活用した。年間11回の自主・共催事業(コンサートや講演等)をはじめ、地域住民とともに作り上げる文化イベントを開催し、年間157,643人の利用を得ることができた。ホールイベントや美術展示に合わせた企画で、図書館の利用者増も図ることができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
正職員の人件費に充当する				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。